備えあれば
憂いなし

災害時行動フローチャート

協力監修：大阪府 危機管理室 防災企画課

フローチャートを作るにアタリ

・PTA会員の命と繋がりを大切に

・PTA協議会でできる事を明確に

・災害にはいろんなパターンがあります。事前の知識を学びましょう。

（地震、津波、台風水害、火災他）

啓発活動、ハザードマップ他の認知

・大阪府全域をモーラしているスケールメリットをどの様に活かすか？

・行政他ができない小さな心くばり、保護者目線での取り組み。

・人と人の繋がりを最大限に生かす。

・災害は極地的な場合も多いと考え、災害に逢わなかった地域からの速やかな支援ができるような体制作りを目的とします。

・別途各サイト確認　5ページ6ページ

※大阪府PTA協議会ホームページにて防災フローチャートを掲載させて頂きます。

備えの前提

豪雨水害は前もっての情報収集を行って

天気予報、アプリのの活用

地震災害は突然発生します。

災害時フローチャート（初動行動・地震）

災害時初動 危機管理　1日～3日（命を守る）

前提として地域ハザードマップの確認。
避難場所他も確認が必要。

沿岸部、山間部、市内での
柔軟な対応は求められます。
家族での事前会議しましょう。

大規模
災害発生

身の安全の確保
頑丈な物の下に隠れる。
火を消す。他

自宅

- 現在の場所が危険
- 判断がつかない
- 安全が確保できる → 在宅避難

情報収集
避難場所の選定

知人宅、親類にて安全が確保でき一時避難できる場所があるか？

- NO → 市町村指定避難場所に → 安全を確保の上車中避難検討
- そのまま知人、親類宅にて一時避難

外出時

落下物他に気を付け身の安全を確保、頑丈な建物に避難

組織の避難マニュアルに従い行動。

広域避難所他に一時避難

情報収集
家族含め安否確認
自己の居場所（SNS位置情報他）にて発信
安全を確保しつつ家族と合流

上記フローチャートは現在各自治体が出している基本的な初動対応になります。

大阪府PTA協議会ができる事

事後の危機管理（立て直し）

- 行政他の支援あり
- 避難所開設
- 安否確認
- 復旧の開始

大阪府PTA協議会として

・グループLINEの活用
約20名からなる会長、役員
LINEグループを活用、情報交換、支援、繋がりを活かす。

・大阪府PTA協議会Facebookでの情報収集、支援活動につなげる。

行政各省庁支援への情報提供

- 必要とされる支援内容の提供
- 情報の提供

大阪府関連　参考資料（サイト補足資料他）

災害事前　お勉強に役立つ

大阪府 危機管理室 防災企画課

１．大雨、台風等

①避難行動判定フロー

平常時に、台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に、自宅の災害リスクととるべき行動を確認できます。

「自らの命は自らが守る」　避難の理解力向上キャンペーン（大阪府危機管理室）

（中ほど左側にあります】

https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/hinan_campaign/index.html

②マイタイムライン（風水害）

マイタイムラインとは住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）のことです。

台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

「マイ・タイムライン」（国土交通省）

https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html

「逃げキッド」（国土交通省）

小学生向きとなっていますが、初めての方にはこちらの方が取り組みやすいと思います。

手書きで自分の行動を考えるツールとなっています。

https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/pdf/nigekid.pdf

これでも相当作りごたえがあります。

府内市町役場でも独自のマイタイムラインを公開しているところもあります。

府内市町村の例をいくつか挙げます。

マイタイムラインを活用しよう！（池田市）

https://www.city.ikeda.osaka.jp/soshiki/sogoseisaku/kikikanri/bousai/sonae/1592814904053.html

Step3 マイ・防災マップ、マイ・タイムラインの作り方（茨木市 水害・土砂災害ハザードマップ）

https://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/soumu/kikikanri/menu/booklet/51737.html

避難訓練OnLINE（藤井寺市）

https://www.city.fujiidera.lg.jp/soshiki/kikikanri/kikikanri/saigai_sonae/evacuation_drills_OnLINE.html

民間のアプリでも類似のタイムラインが作成できます。

https://emg.yahoo.co.jp/

大阪府関連　参考資料（サイト補足資料他）

災害事前　お勉強に役立つ

大阪府 危機管理室 防災企画課

２．地震、津波

事前に予測しやすい大雨や台風と異なり、地震は（津波も）予測が困難なのでタイムラインの作成は難しいのですが、「事前の備え」「発災後の行動」の二つをご認識いただけたらと思います。

①事前の備え

日常の心得（家庭での備えを）（大阪府危機管理室）

https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/bousaiportal_hp/nitizyoukokoroe.html

非常持ち出し品や備蓄品などの準備（大阪府危機管理室）

https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/bousaiportal_hp/hizyoumotidasihin.html

このなかで、備える順番やフローを特に定めていませんが、まず取り組むとすれば「命をまもる」という点から「身の回りの確認、整理、固定」をおすすめしています。

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/21003/00319924/kagukotei.pdf

大阪府広報誌「府政だより」本年7・8月号にも掲載いたしました。

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/410/00452264/464.pdf

https://www.pref.osaka.lg.jp/j_fusei/2307/cts0101_464.html

②発災後の行動

大規模地震発生時に取るべき行動をシチュエーション毎に掲載しています。

大規模地震発生時に取るべき行動（大阪府危機管理室）

https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/bousaiportal_hp/daikibojisin_koudou.html

以上を含めまして、大阪府危機管理室では防災、減災に関する情報を以下のページで公開しております。

防災・減災ポータルサイト（大阪府危機管理室）

https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/bousaiportal_hp/index.html

参考資料（サイト補足資料他）
災害事前　お勉強に役立つ

・東京消防庁HP

https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/bou_topic/learning/b-vr.html

・津波　避難22のルール（参考書籍）

https://www.godo-shuppan.co.jp/book/b564087.html

・緊急時に役立つアプリ

https://oshiete-dr.net/

・東京帰宅困難者対策ハンドブック

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/content/kitakukonnansya-handbook/original.pdf

・大雨・土砂災害参考資料

https://www.gensai.pref.hiroshima.jp/mytimeline/

参考資料（サイト補足資料他）NO2
災害事前　お勉強に役立つ

・国土交通省　防災教育ポータル

https://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/index.html?theme=th_3

・日本小児科学会『子どもの予防可能な傷害と対策』

https://www.jpeds.or.jp/modules/general/index.php?content_id=23

・国土交通省『河川水難事故防止』　リバーアドベンチャー（YouTube）

https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/play/anzenriyou.html

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000177.html　（うんこドリル）

・河川財団 No More水難事故2023

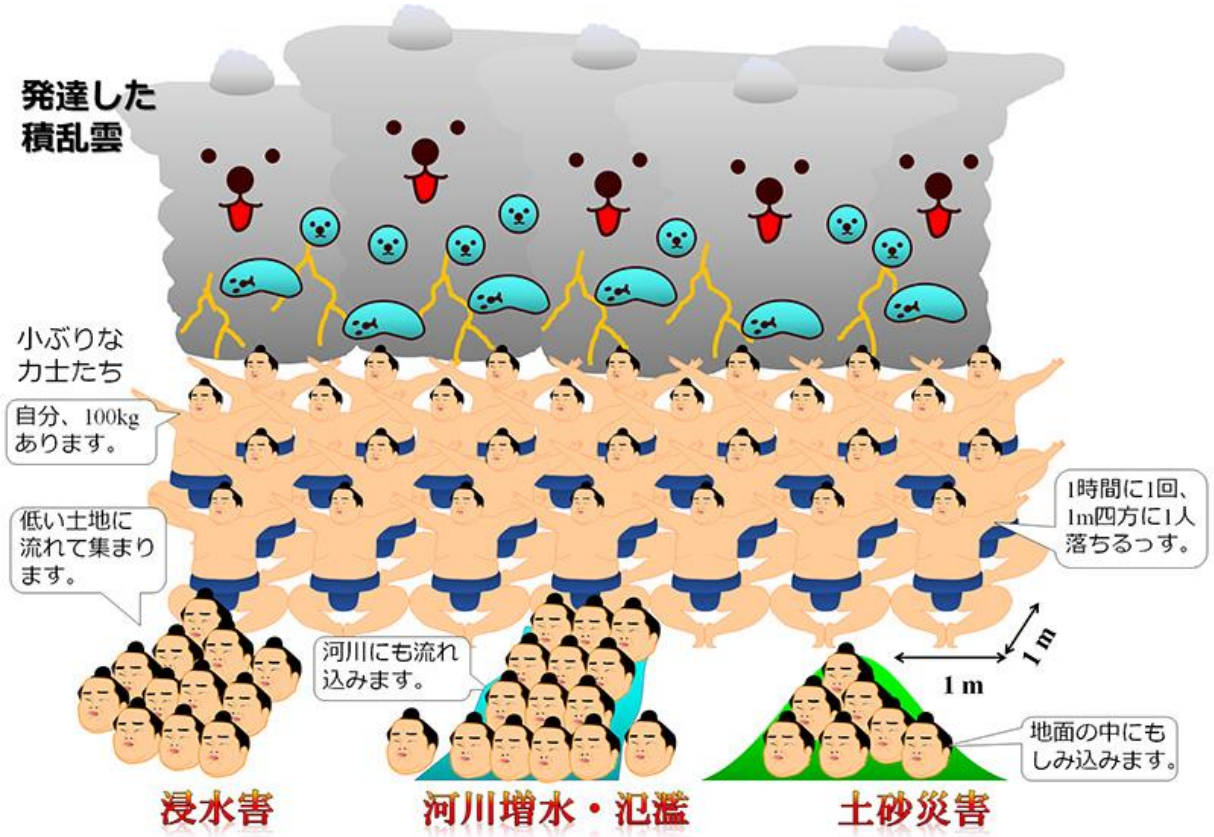
https://www.kasen.or.jp/Portals/0/pdf_mizube/suinan_2020.pdf

・日本ライフセービング協会

https://www.kasen.or.jp/Portals/0/pdf_mizube/suinan_2020.pdf

1時間100ミリの大雨のイメージ図
※出典「荒木健太郎『雲を愛する技術』／光文社新書」

数字だけではなかなかイメージされにくい。そこで、水の重さで考えてみることにしよう。1時間に100ミリ（10センチ）の水がたまると、1メートル四方の水の重さは100キログラムになる。つまり、集中豪雨では1メートル四方あたり1時間に一度、体重100キロの小ぶりな力士がひとり落ちてくるのと同じ



今後の取り組みとして

防災グッズの作成

非常に重要な情報の伝達手段と考えています。

災害時に生命や財産を守るためには備えておくことが必要であり、防災グッズの作成はその一環です。

正確かつ魅力的な告知を行い、多くの皆さまに参加してもらえるように心がけ作成致します。

企業との協働模索中

まとめ

災害への備え

自然災害や事故に備えるためには、防災グッズの備蓄や避難所の確認、避難計画の策定などが必要です。また、定期的な訓練や情報収集も重要です。

日常生活の中でこれらの備えを意識し、実践することで、より安心で充実した人生を送ることができるでしょう。

補足資料

大阪府PTA協議会　募金活動ルール

１，募金活動は大阪府PTA協議会　役員会にて実施を決めたものとします。
２，募金箱は有人管理のできる大阪府PTA協議会が決めた場所のみ実施。
３，実施スケジュール、目的、送金先を明確に　記録に残す。

その他　正当性に欠く相手からの利用を避ける目的もあり　しっかりとした
エビデンスを元に実施するものとする。
金銭のみではなく　継続し　添う気持ちを大切に 支援を行う。